

## 2019 年度採用 奨学生 提出書類の注意事項

### ■全書類の共通事項

- ・大学院担当部署の指示に従い、以下の注意事項をご参照の上、提出書類に記載して下さい。
- ・記載後、大学院担当部署に提出して下さい。
- ・各書類の最初にある【区分】は、大学院担当部署が記入しますので、記載の必要はありません。
- ・記入欄が足りない場合は、記入欄を追加、拡張してかまいません。

### ■奨学金申込書 兼 学生推薦書（指定書式）

- ・応募者は、表記内容を確認し、自署の上、大学院担当部署に提出してください。
- ・大学院担当部署は承認をお願いします（この申込書にて応募者の在籍を証明していただきます）。

### ■願書（指定書式）：5 枚以内で記載してください。指定の Word ファイルに電子入力を推奨します。

#### 1. 応募者本人の現在の状況

- ・メールアドレスは日頃連絡がつくもので、scholarship@af-info.or.jp からのメールの受信が可能なものを記載して下さい。
- ・顔写真は、鮮明で顔が判別できるものを挿入して下さい（JPEG 等の画像データで可）。
- ・指導教官が複数いる場合は、推薦書を記載する主たる指導教官をお願いいたします。

#### 2. 学歴

- ・高校以上のこれまでの学歴をすべて記載して下さい。
- ・留学等で複数の学校等に在籍した場合は記入欄を増やして記載して下さい。

#### 3. 職歴

- ・就業歴のある方は、これまでの職歴をすべて記載して下さい（除く、アルバイト）。
- ・現在、会社に籍がある場合はご応募いただけません。

#### 4. 資格・検定・特有技能等

- ・留学生の方で日本語検定をお持ちの場合は、この欄に記載して下さい。

#### 5. 家族の状況

- ・選考では、「経済的援助」の必要性について多面的に審査します。公正な選考が行われるよう、正直に申告して下さい。
- ・両親、兄弟姉妹とともに、家族以外の同一生計の家計支持者も必ず記載して下さい。
- ・既婚者の場合は、配偶者・子女も記載して下さい。
- ・就学している兄弟姉妹については必ず在籍校と学年を記載して下さい。
- ・扶養家族がいる場合はその旨記載して下さい。
- ・父母死亡（離別）のときは、その年月を備考欄に記載して下さい。
- ・年収（税込）は直近のもので、提出される「収入に関する証明書」に記載された金額を記載して下さい。
- ・2019 年以降の年収に大幅な変動が見込まれる際は、理由とともに概算金額を備考欄に記載して下さい。

## 6. 応募者本人の家計状況

- ・選考では、「経済的援助」の必要性について多面的に審査します。公正な選考が行われるよう、正直に申告して下さい。
- ・大学院の入学金と授業料以外の収入と支出を月額に換算して記載して下さい。
- ・扶養者や同一生計者がいる場合は、扶養者や同一生計者分の収入・支出を含めた金額を記載して下さい。
- ・収入と支出の合計金額が同額になるよう合わせて下さい。
- ・日本人博士課程の学生と留学生について、2019年4月以降、当財団の奨学金支給期間中は、他機関より月額10万円を超える給付型奨学金を受ける場合は応募できません。（授業料に対する援助を受ける場合は、ご相談ください。）
- ・申請中の奨学金は備考欄に記載して下さい。
- ・アルバイトをしていない場合は、備考欄にその理由を記載して下さい。

## 9. 持続可能な社会の実現に向けて、どのように取り組んでいますか/今後どのように取り組む考えですか。

- ・旭硝子財団は持続可能な社会の実現に向けての活動に重点をおいていますので、そのような活動の実績や意欲も審査対象となります。
- ・研究テーマが直接この課題に取り組むものでなくても結構ですが、現在取り組んでいる事や、自分が今後取り組みたいと考えていることを具体的に記載して下さい。

（願書の7～8、外国人留学生対象の10～12の項目の注意事項はありません）

### ■研究計画書（指定書式）：2～3枚以内で記載ください。指定のWordファイルに電子入力を推奨します。

- ・選考では、「研究テーマ」への理解や取り組み姿勢についても評価します。自分自身が取り組んでいる研究内容について、特にその独自性について、自分の言葉で分かりやすく要点を明確にして記載して下さい。
- ・修士課程で研究計画が未定の場合は、その旨を記載の上、現時点で取り組みたい課題について自分の考えを記載して下さい。

### ■指導教官推薦書（指定書式）：1～2枚に記載ください。指定のWordファイルに電子入力を推奨します。

- ・2019年4月以降に在籍する大学院の指導教官が推薦書を記載し、署名して下さい。
- ・原則、日本語で記載して下さい（止むを得ない場合、英語での記載も可）。

### ■学業成績証明書

- ・選考では、これまでの「学業」での実績も審査します。直近の1年間程度の成績が分かる証明書を提出して下さい。
- ・直近に取得した学位の成績証明書で、80点相当以上の比率を欄外に記載して下さい（手書き可）。
- ・直近の学位の成績証明書が海外の大学でも可（英語記載のものを提出して下さい）。

### ■収入に関する証明書（日本人のみ）

- ・選考では、「経済的援助」の必要性について多面的に審査します。
- ・応募者の経済状況や家計を把握するため、願書に記載した同一生計の家計支持者全員について、直近の年収（税込）総額がわかる家計支持者全員分の収入に関する証明書（市区町村長発行の所得証明書等所得を証明できるもの、源泉徴収票、確定申告書、公的年金等の源泉徴収票等）を提出して下さい。
- ・無職で所得がない場合は、所得がないことが証明できる書類を添付して下さい。
- ・留学生は収入証明書の提出は不要です。